

## “みんなでつくり 安心のまち” 歳末警戒活動実施



昨年未だに、真壁町真壁地区で「みんなでつくり 安心のまち」をスローガンに、桜川警察署と桜川市、市内の防犯ボランティア団体が、歳末警戒活動を実施しました。

これは、安全で安心できる地域社会の実現を目指して、警察・行政・市民団体が連携して年末における犯罪抑止を目的に実施したものです。

高上町駐車場で県警本部の督励を受けた後、警察官とボランティア団体の方が4つの班に分かれて家々を巡回し、各家庭の防犯診断を行いました。

## 東京電力（株）下館支社から 防犯灯20基が寄贈



東京電力（株）下館支社から、「子どもたちの安全確保と夜間通行における安全対策や防犯対策に活用して欲しい。」と、防犯灯の寄贈がありました。

これは、同支社が地域貢献活動の一環として例年行われているもので、今年で記念すべき50年目を迎えます。

今回寄贈された防犯灯は、市内の必要箇所に振り分けられて設置され、市が取り組む、安全・安心なまちづくりに活かされます。

## 南飯田ミニバスケットボール少年団 神栖杯で準優勝



神栖市で開催された「第24回神栖杯ミニバスケットボール大会」で、南飯田ミニバスケットボール少年団が、準優勝に輝きました。

大会には、県内外から24チームが参加。同チームは、予選ブロックを勝ち上がり、決勝トーナメント初戦、軽野（神栖市）との試合で、同点で迎えた終了間際にフリースローを決め劇的な勝利。その勢いに乗って勝ち進み、石神（東海村）との決勝戦に進出。36-27と惜敗しましたが、子どもたちにとって思い出に残る大会となりました。

## 菊池 進さん（門毛地区） 160kgの大物イノシシを捕獲



最近、山沿いの農地でイノシシによる農業被害が深刻な問題となっていますが、昨年末に門毛地区で、菊池進さん（門毛地区）が体長160cm、体重160kgの大物イノシシを捕獲しました。このイノシシは、昨年の秋頃から菊池さん宅周辺に姿を見せ、大豆などの農作物に被害を出していました。ここまで成長しただけあって頭が良く、なかなか罠にかかりませんでした。同氏は「35年の狩猟生活でも、ここまで大きいのは2、3頭しか見たことがない。」と、話していました。

## 市政モニターの皆さんが 「環境センター」を施設見学



環境センター内部を見学した後、職員の説明を熱心に聞き入る市政モニターの方々。

市で委嘱している市政モニターの方々が、筑西市川島の筑西広域市町村圏事務組合「環境センター」を見学しました。

これは、モニターの方が市政に対する理解を深めるため、市と関係のある施設などで実施しているもので、約半数のモニターの方が参加されました。当日は、環境センター職員から施設の概要説明を受け、ごみ焼却処理状況、リサイクルの現状なども見学してきました。

見学終了後は、市役所において市長とモニターの方々の意見交換会を行いました。

## 桜川北部ふるさとづくり協議会が 桜の苗木植樹祭を開催



大泉農村集落センター南側の多目的農場を会場に、桜の苗木植樹祭が開催されました。

このイベントは、大泉地区に残る里山の景観の保全と、丘陵畑の有効利用を目的に「農山漁村地域力支援モデル事業」として「桜川北部ふるさとづくり協議会」が行ったものです。

当日は、事前に申し込みのあった方々が参加し、自分の手で思いを込めながら120本の苗木を植えました。また、そば打ち体験教室や地元農産物の直売も行われ、参加した方々は思い思いに楽しんでいました。

## 桜川市子育て支援センターで クリスマス会



昨年未だに、桜川市子育て支援センターでクリスマス会が開催されました。

これは、同センターに通う子どもたち・保護者の相互交流を目的に実施したもので、当日は27組の親子が参加。紙切り芸やパネルシアターなどのアトラクションの後、トナカイとサンタクロースが登場すると子どもたちは大喜びで、子どもたちからサンタさんに質問が飛び交いました。最後に、サンタさんからプレゼントが手渡されると、参加した子どもたちは満面の笑みを浮かべていました。

## 児童・生徒が熱弁 桜川市青少年の主張大会



青少年育成桜川市市民会議主催による「第4回桜川市青少年の主張大会」がシトラスにおいて開催されました。

この大会は、市内の小・中学校および高等学校の19校から選出された児童・生徒が、日常生活で感じたこと、考えていることを1人5分程度で発表しました。

ステージに立った児童・生徒たちは、会場にいる大勢の来場者の前にもかかわらず、やや緊張感を見せながらも、しっかりとした口調で自分の主張を発表していました。